



文化博物館だより 第243号

2008年11月20日

みなさん、こんにちは。街中の街路樹も紅葉を始めていますね。

企画展が始まりました！

15日(土) 明石市教育委員会主催の『発掘された明石の歴史展 ~ 法道仙人と行基菩薩の時代展 ~』が始まりました。この日と翌16日(日)は、関西文化の日で、常設展とともに企画展も無料でご覧いただきました。

最終日12月14日(日)までの期間には、ボランティアグループ・ふるさと散歩のメンバーが特別展示室で展示の監視や案内をさせていただきます。ふるさと散歩の方々には、昨年の発掘された明石の歴史展でもお世話になりました。

15日は初日ということで、ボランティアの方々にもむけて、本展実行委員会の中井淳史氏から展示品や展示構成の解説がありました。ふるさと散歩のメンバーに混じって、一般の観覧者も参加され、熱心に聞き入っていました。今年度は、連携事業として、兵庫県立図書館で「図書館資料でみる、行基・法道仙人伝承」と題した関連図書の展示を開催しています。どうぞ、あわせてお楽しみ下さい。



展示品の1点1点についての解説に、熱心に聞き入る「ふるさと散歩」のメンバー

タコ検定のグッズ、販売しています！

すでに新聞などでご存知の方も多いのではないのでしょうか？タコ検定の認定グッズ、たこカレー(550円)とあめ(500円)の販売が始まりました。

どちらも「必勝祈願」と銘打ち、タコに関する問題がついています。あめは、鯛やたこの形で色によってそれぞれ効能が違い、カレーの方は、小海老のソースとトマトの味をベースにした「一味違う」カレーだそうです。



これが「たこカレー」(持っているのは館長)です。

たこカレー、おいしそうです…ふつうのレトルトカレーに比べるとちょっと高いですが、興味をそそられてしまうのは私だけではないはず！ちょっとした話題作りに、一度、味わってみてくださいね。